

北海道

VHS

紀行

ニユータイム
A11312A

編著：A-COLOR

Insert

recorder

Do not touch the tape inside

[VHS]

● 大手レンタルビデオチェーン店

数年前までは、ツタヤやゲオといった大手レンタルビデオチェーン店でも、ビデオのワゴンセールがありました。

ですが現在は、全道的にほとんどありません。

（『80年代悪趣味ビデオ学入門!』でも、ほぼ絶望的な状況とあります）

特に札幌近辺だと、文教堂やビデオ100、サンホームビデオなんかでも、ビデオのワゴンセールはほとんど見られない状況です。

札幌近郊以外では...G-GETというレンタルビデオチェーン店があります。



上富良野町のG-GET

これらのチェーン店では、未だにVHSが現役でレンタルされています。そのため中古で購入することはできませんでした。

ただ、いずれは大手チェーン店同様にVHSが撤去されると思うので、その頃が狙い目かも...

● かつてのレンタルビデオチェーン店

私にとって、古くからなじみのあるレンタルビデオチェーン店といえばジャンボシアターです。

今の札幌では、北33条店にその名前を残すだけのようですが。

現在は、エロビデオ販売がメインですが、一般作品のレンタルも続いているようでVHSのレンタルも行っています。

こちらも、かつては中古ビデオはあったのですが...最近チェックしたところ、中古ビデオ販売はなくなっていました。

ビデオのレンタルはまだしているはずなので、何らかの形で、また中古ビデオ販売をするかもしれません？

北海道にはYESという家電量販店があり、そこでもレンタルビデオを扱っていました。



深川に残るYESの看板

しかし、本州家電量販店の攻勢によって経営破綻し、ゲオによってゲオイエスとして再建が図られました。

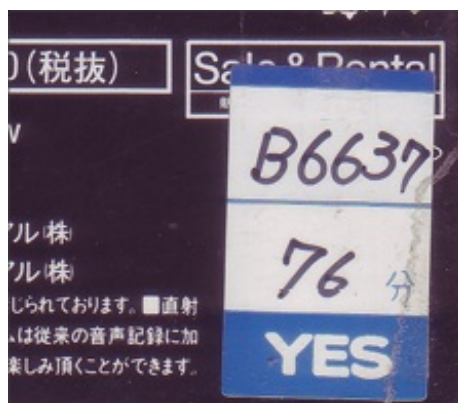
その当時、大通にあったYESの旗艦店（今はドン・キホーテになってます）では、ゲオイエスになってからビデオのワゴンセールがありました。

これは、おそらくYESの在庫が、そのままワゴンセールになったと思われます。

そのときは、ホントにYESが無くなっちゃうんだな〜と、しみりしたものです。

それから時が流れて...

YESとは縁のない店で購入した中古ビデオのパッケージに、YESのタグがついたままのものがあつたりします。



YESのロゴが...

このビデオも、あのYESのワゴンセールから流れてきたんでしょうか。

● 小規模レンタルビデオ店

個人経営（あるいは規模の小さいチェーン）のレンタルビデオ店だと、今でもビデオが現役で置かれています。

DVD化されていないビデオが置かれていることもあるので、私は会員になってレンタルしてます。

。

また、一部のビデオを中古販売していることもあります。

そうした中でも、一番のお気に入りには千歳駅前を走る大通りにあるレンタルビデオ店。
今でもレンタルしているのかハッキリせず、リサイクルショップ的なお店のようになっていますが。

とりあえず店で扱っていたビデオの一部を、リサイクル品(?)として売っています。

扱っているのはごく一部で小さなスペースなのですが、その背後には広大なビデオの山々。

どこまでが売り物なのか聞いてみると、売っているのはあくまでも、その小さなスペースのものだけらしいです。

いずれは、背後に控える広大なビデオ群も売ってくれると良いのだけれど...

コラム-思い出のジャンボシアター

先述していますが、私にとってレンタルビデオ店といえばジャンボシアターです。

ガキのころ、家から徒歩1分圏内にジャンボシアターがあってビデオを借りまくってました。

(他にも、小さなレンタルビデオ店が近所に何店舗かありましたが、ジャンボシアターが圧倒的に近かった)

『バック・トゥ・ザ・フューチャー2』のレンタル開始日に、わざわざ店に並んで待ってたのに。いざ店内に入ると、棚一面のBTTF2が全てレンタル中になっていて「オトナって汚え！」と思い知らされたのも、今となっては良い思い出。

その近所のジャンボシアターも、20年ほど前に閉店しました。

レンタルビデオ店が潰れ始める時期よりもちょっと前で、DVDもまだ本格的に普及していなかった頃だったと記憶しています。

閉店に合わせて貸し出しはすべて中止となり、その代わり店内のビデオはすべて500円で売られることとなりました。

これが私が経験した、初めてのビデオのワゴンセールだったと思います。

ところが事もあろうにガキだった私は、全然ビデオに興味も示さず、買おうともしなかったんです。

宮崎事件の余波で『ギニーピッグ』シリーズは全部アダルトコーナーに移動してたけど、たしか置いてあったはず。

『食人大統領アミン』や『女体拷問人グレッタ』などのアレげなシリーズは、普通にホラーコーナーに置いてありました。

それなのに全く買わなかったなんて！

ってというか当時は、これらの作品は「別の店に行けばいつでもレンタルできるだろう」って高を括っていたんです。

ここ以外にも、近所に何軒かレンタルビデオ店があったので……。

でも今となっては、近所にあるのはツタヤのみ！

さらに、これらの作品は再ソフト化がかなわない上に、そのビデオすら姿を消しつつあろうとは。

当時は想像だにしていなかったとはいえ、自分に説教をしてやりたい！

レンタルビデオ店の閉店

レンタルビデオ店が閉店するとき、店内在庫を一斉にワゴンセールするので、ビデオを大量に入手するチャンスです。

(『80年代悪趣味ビデオ学入門!』でも最も有効な方法とあります)



銭函の閉店したレンタルビデオ店跡

とはいえ、なかなか狙って閉店の機会を窺えるわけでもなく。数少ない、閉店ワゴンセールのエピソードをいくつかご紹介します。

● 白石区の某店

白石区は元々古い町のせいもあるのか、ビデオが現役のレンタルビデオ店が何軒かあります。その中でも一軒（当時の話ですが）だけ、レジ前のワゴンで中古ビデオを売っている店がありました。

ところがある日、レジ前のワゴンだけでなく、レジ側の棚がすべて中古ビデオの棚に変わりました。

ここで、ようやく『食人大統領アミン』をゲット。世紀を跨いでの邂逅に感動しました。このとき愚かにも私は「いよいよビデオを置くのを止めて、DVDにシフトするんだらうな〜」なんて、のんきに考えていました。

その日は予定もあったし、手持ちもなかったので、めぼしいものだけを購入。

そして後日、改めて金を持って勇んで訪れてみると...そのビデオ屋は潰れていました。

そう、あれは閉店ワゴンセールだったのです。

● 旭川の某店

旭川まで足を伸ばして、ビデオ店を探し回っていたときのこと。

調べておいた住所は合っているし、看板も出ているけど...店の外から眺めてもビデオが見当たらないし、そもそもこの店って工事中なんじゃない？ って建物がありました。

とりあえず中に入ってみると、店の奥に申し訳程度にビデオの棚が。

でも、店内は什器などが片付けられ、店の奥は壁もはがしてありました。

お店の人に聞いてみると、今まさに店を畳んでいる最中でした。しかも後日、飲食店として再開する予定とのこと。

店内のビデオは、すべてワゴンセール中だったので、わずかに残っていたビデオを慌てて買いました。

私が閉店ワゴンセールに遭遇できたのは、この程度です。

ビデオの扱いそのものが減っているうえ、ビデオを置いている店も減っていく状況なので、今後は閉店ワゴンセールに遭遇する機会も減っていくんでしょうね。

● 江別の某店

かつて江別に住んでいたころ、家の近所にレンタルビデオ店がありました。

そこもビデオが現役だったのですが、ドイツの性科学モノやモンド映画がわりと置かれていたので、これらが中古販売になる機会をずっと窺っていたのですが...

気が付いたら、あっという間に店を畳んでいました。

すぐ側に住んでいたのに「いつの間に？」っていうぐらい、あっという間に店を畳んでいたんで呆気にとられた覚えがあります。

ホントに悔しくて、この日は眠れませんでした。

● 東区の某所

大きな国道沿いに、ずっと昔から気になっていたビデオ店がありました。

立地的にクルマが駐めづらそうで、入口がわかりにくく、そもそも営業してるのかさえ怪しい雰囲気だったため、どうしてもチェックしにくいお店でした。

でもネットの情報で、店舗の裏側に大きめの駐車場があって、入口もそちらにあることを確認。しかも、ビデオの一般作もあるとのこと！

これだけの情報が揃ったのだから、行くなら今でしょ！ と喜び勇んで突撃すると.....

店の入口はショベルカーで取り壊され、今まさに建物の解体中でした。

崩れた壁から覗く店内はすでに空っぽで、ビデオの痕跡すらありません。

「このザマは何だ！」

がっくりと両膝をついて、思わず両拳で地面を殴ってしまいました。

コラム-VHSとベータ方式

ビデオといえば、ベータ方式（を含むその他）というビデオ規格もありました。

（技術的なアレは他を参照してください）

とはいえ、私がビデオに親しむようになった頃には、ベータを見掛けることはほとんどありませんでした。中古ビデオでも、その姿を見ることはほとんどありません。

ところが『デッドヒート』という作品のパッケージを開けると、リールを固定するツメ部分に矢印とともに「VHS」「BETA」と刻まれていました。

これはいったい...？



BETA ↓ ↑ VHS

レンタルビデオだとレンタル用の汎用ケースに入っていたので、こんなものがあるなんて知りませんでした。

販売用ビデオのパッケージは、このようにVHSとベータで同じものを共用していたんでしょうか？

エロビデオ店

中古ビデオを扱っているといえ、エロビデオ店も欠かせません。

北海道内のエロビデオ店については「[北海道AVセルショップぷらり旅 アダルト新品中古販売系](#)」という素晴らしいブログがありますので、こちらをどうぞ。

AVセルショップとありますが、一般作の中古ビデオを探すのにも非常に役立ちます。

● エロビデオ店

エロビデオ店は、どういうわけか入口付近に一般作を置いている店が多いです。

（『80年代悪趣味ビデオ学入門』によると風営法対策らしいです）

かつてのレンタルビデオ店がジョブチェンジしたケースもあるようで、その場合は、当時扱っていた一般作を置いているんじゃないかと思います。

ただし一般作ビデオの棚は、たいてい入口側（外からも見えるように）に置かれているので、パッケージが日に焼けてモノによっては何が書いているのか分からないような状況なのが玉に瑕。また、セル専用のDVDしか扱っていない、わりと新しめの店舗だと、そもそもビデオを扱っていないので要注意です。

若かりし頃はエロ丸出しの店構えを前にして、中に入るのを躊躇いがちだったんですが、慣れてしまえば、どうということはないです。



とはいえ中に入れなかった室蘭のテアトルプチ

● 未来書房系列

北海道内には、未来書房グループの店舗がいくつかあります。

ここは店ごと・時期ごとに販売するものが変わっている（ように思える）ので、一概に今の状況

とは当てはまらないのですが。

セルDVDとは別に、古本や中古ビデオを置いてあることもあります。

ただ、ここ最近では中古ビデオを見かけなくなったので、もしかすると扱わなくなった...？

● ビデオ安売王系列

旧ビデオ安売王系列の店は、レンタルビデオ店からジョブチェンジした店やセルAV専門店とは、またちょっと違った感じです。

ビデオ安売王で売られていたビデオや、現状に至る事情・経緯については『絶滅危惧ビデオ大全』に詳しいです。

また、Wikipediaの日本ビデオ販売の記事にも書かれています。

品揃えとして一番の特徴は、入口付近の一般作に混じって、安売王ブランドのビデオが置かれている点でしょうか。

おそらく当時仕入れたものが、そのまま売れ残っているんだと思います。

「今でも残っているのか！」というのが正直な感想です。

お値段は、たいてい100円～300円程度とディスカウントされています。

かつては980円でビデオ流通に風穴を開け、セルDVD販売網の礎になった作品達が今はこうなっているのか...なんて感慨にふけてしまいます。

コラム-北海道の良心ビデオマーケット

東京近郊の方々にとっては信じられないかもしれませんが、北海道で中古ビデオ専門店を探すのは困難というより、ほぼ不可能と言ってもいいでしょう。

(なので桜木町や蒲田の中古ビデオ店を発見したときは、腰を抜かすほど驚き感動しました！) そんな中古ビデオ店極北の地において、唯一無二の存在と言っても過言ではないのが苫小牧のビデオマーケットです。

JR苫小牧駅から直結のegaoというショッピング施設で、ひときわ異彩を放つビデオマーケット。10,000本を超えるビデオがあるらしく、その物量は圧巻の一言。

egaoというショッピング施設の性質のためか、エログロ下品な作品は皆無なのが難点ですが。こんな店構え、東京圏でしかお目にかかったことがないので、いつまでもこのお店にいたいぐらいです。

訪れれば、必ず多数のビデオを購入してしまうのですが。

その度に、ちょっとしたおまけをしてもらえて、思わずほっこりしてしまいます。

こんな北海道唯一の良心ともいえるビデオマーケットなのですが。

どうやらテナントとして入っているegaoの経営が苦しいようです。

[【苫小牧駅前プラザegaoテナント撤退相次ぐ - 苫小牧民報】](#)

egaoやビデオマーケットについてご紹介したくても、現在は公式サイトもありません。

(「苫小牧ビデオマーケット」でググっても、苫小牧民報社の記事と、A-COLORのブログとツイートしか引っかからない...)

北海道を代表する中古ビデオショップとして、egaoともども頑張ってもらいたいです。

これまではレンタルビデオ店を中心として、ビデオを扱っていたお店について書いていましたが。

中古ビデオは、非ビデオ専門店でも扱われています。

その中でも特に古本屋は、レンタルビデオ店よりも中古ビデオに遭遇するチャンスが多いと思います。

● ブックオフ

DVDコーナーに隣接するように、ビデオコーナーが設けられている場合もあります。

あるいはレジ横に雑な感じでワゴンに積まれている場合もあります。

「場合もある」とは、どういうことかということ...北海道内を調べた限り、ビデオは必ずしも置いてあるとは限らないようです。

以前は、

- 新しめの店舗だと扱わず（買い取っていない・在庫がない）、古めの店舗に当時の在庫が置きっ放しになってる？
- 店舗規模がある程度の大きさじゃないと置かない？
- ・ハードオフと隣接する場合、ハードオフのジャンクコーナーで一括で扱う？

なんて思っていたのですが、そういうわけでもないようです。

ただ、なんとなくですが（調査したわけでなく、経験知的なものですが）エリア毎に、ある程度まとめられているような気はします。

たとえば、札幌の南2条店だとビデオだけで棚を2～3台占めるコーナーがあったり、美しが丘店でもそこそこ扱われているんですが（いずれも在庫が変わる）。

小樽店や岩見沢店だと、市内にその1店舗しかないのに、まったく扱われていなかったりします（あくまでも調査段階では）。

でも、比較的新しい恵庭店だと、それなりに置かれてたりするんだから、よくわからないな～。

こういう状況なので、とりあえずブックオフを発見したら、まずは店内を物色！ というカンジでいます。

モノの価値に無頓着な値付けで有名なブックオフですが、ビデオに関しても一貫しています。

基本的には105円、在庫と入荷次第でも525円程度が上限です。

ジャンルの的にはディズニーアニメ系や知育ビデオ系が多く、ミュージックビデオ、海外ドラマな

んかが場を占めていることが多いです。

アダルト系や極端なエログロものなんかは、あんまり見掛けたことはないです（ドキュメンタリーの棚に、軽めのショックメンタリーがあって微笑ましかったり）。

それと一般流通していないビデオ（雑誌の付録や非売品の特典など）も売られているのが、ブックオフの大きな特徴のような気がします。

● ブックネットワン

犬のマークでおなじみのブックネットワン系列の店でも、中古ビデオが置かれている場合があります。

基本的には、ブックオフとそんなに変わらないような気はしてたんですが。

でも最近では、ブックネットワンでビデオを見掛ける機会が減ってきたような気がします。

● 規模の小さい古本屋

いわゆる大型チェーン店ではなく、規模の小さいチェーン店・個人経営の古本屋の場合、まさに千差万別といったカンジです。

漫画林で『ウルトラ6兄弟-VS-怪獣軍団』を発見したときはテンションが上がりました。

かと思えば、札幌市内の某店での『金装武術電影大全』のように、とんだ食わせ物に出くわす場合も。



李小龍の下から覗くハイグレード？

[\(詳しくはこちら\)](#)

こんな食わせ物も含めて、まさにビデオ探しの醍醐味が味わえます。

そんなわけで廃墟探しで北海道内各地をうろろろするときは、必ずその地域の古本屋も探し回っています。

レコード店・中古レコード店

かつては玉光堂などのレコード店でも、一般映画のビデオを扱っていました。

でも現在は、お目にかかることはほとんどありません。

極々、希に小さなレコード店で、昔のミュージックビデオが売れ残っているケースもあつたりしますが、正直、あんまり私は興味がないです。

(カセットテープは今でも、けっこうな幅を占めているのに)

というわけで中古レコード店も同様、あつたとしてもミュージックビデオばかりなんだろうな、と高を括っていたんですが。

店によっては、一般映画のビデオを置いている場合もあります。

雰囲気的には昔の名画が多めですが、エロビデオもひっそり置かれています。

これまで、あんまりチェックしていなかったのですが、今後は中古レコード店も、できる限りチェックしていきたいなと思います。

コラム-中古ビデオあるある

- 棚に『フレンズ』『24』『アリー my love』『ロードス島戦記 OVA』が並んでいる。
- 環境ビデオやNHK系ドキュメンタリーコーナーに、モンド系ドキュメンタリーが混じっている。
- 見たことないパッケージだと思って手に取ったら輸入盤だった（日本国内のビデオデッキで再生できるのかな？）。
- 海賊版だった。
- 某宗教団体関連のビデオが大量に並んでいると、信心が足りなかったんだろうかと思ってしまう。
- 上下巻別売ビデオの下巻が置いていない。
- ビデオテープが巻き戻されていない。
- ビデオを見終わったらテープが切れてしまい、二度と見られなくなる。
- エロビデオ店に入るとき、自分は他のヤツと違うんだと心の中でアピール。
- 今度行こうと思っていた店が潰れていた。
- Googleストリートビューで店の存在を確認したのに、行ってみると潰れていた。
- 作品に対する知識があるせいか、値付けがそれなりに高かったりする。
- でも、売れていない。
- そして店が潰れた。

リサイクルショップ

古本屋に次いで、非ビデオ店で中古ビデオに遭遇しやすいのがリサイクルショップです。

● ハードオフ

ここではブックオフ系の中古リサイクルショップの中でも、リユース・リサイクルを標榜していて、かつオーディオやソフト類を扱っている店舗をまとめてハードオフとします。

ハードオフの場合、ビデオはたいていジャンクコーナーに置かれています。

DVDコーナーと併置していても、たいてい返品不可のジャンク扱いになっていることが多いようです。

ところがジャンク扱いであっても、ビデオの種類・数としては、ブックオフを凌いでいる店舗が結構あります。

しかも、値段も10円からあたりるので（高くても80円～105円程度）、ここ最近ではハードオフでビデオを買うことが多いです。

『カッターくん物語』をハードオフで見つけたときはホントに嬉しかったです。

余談ながらレコードも売られていて、ワールドプロレスリングとかPC-9801のゲームサントラなどがあり、それはそれで楽しかったりします。

● リサイクルショップチェーン店

セカンドストリートやリサイクルショップあいうえおなどのチェーン店は、印象として古着や白物家電の割合が高めなカンジがします（ブックオフ系列では、オフハウスみたいなもの）。

そのためか、あまりビデオを見掛けることはないのですが、だからといって無いわけでもありません。

ハードオフを含め、リサイクルショップでは作品の価値や評価には無関心のように、『オバケのQ太郎』のような再ソフト化が厳しいモノでもジャンク扱いで売られていることがあるので目が離せません。

● その他のリサイクルショップ

チェーン店以外のリサイクルショップの場合は、まさに入ってみないと分かりません。

（「小規模レンタルビデオ店」で取り上げた千歳の某店も、体裁はリサイクルショップのような感じになっていたし）

古着専門なら、間違いなく無関係と判断できるのですが。

お宝倉庫のようなホビー系を中心に扱っているお店なら、なんとなくビデオもありそうな雰囲気があるんですが...

一時は置いてあったものの、最近ではほとんどお目にかかっています。

また、ビデオデッキやLDプレーヤー、ゲーム機、AV機器なんかも揃っているのに、ビデオソフトだけ売ってないという、なんとも悔しい店もあります。

ただし仮にビデオがあったとしても、ハードオフのように品揃えが豊富で、整理されているということは、まずないです。

CDや本、ゲームなどと一緒にまとめて置かれているカンジです。本数もさほどないです。

でも、ビデオがないわけではないので街中で見掛けてしまうと、時間が許す限りチェックしてしまいます。

● フリーマーケット

リサイクルショップではないのですが、不要品を売買するというので、こちらに。

開催されるフリーマーケットの、全て売り場をチェックするのは、かなり厳しいです。

しかも、その厳しさの割にリターンは...う～ん、あまり大きくはないです。

でも札幌では、ゴールデンマーケットという大規模なフリーマーケットのイベントが年に二回開催されます。

入場料500円がかかりますが、大規模イベントなので最低でも、ここだけはチェックするようにしています。

そこそこビデオは売られていますが、大半は幼児向け知育ビデオやディズニー系アニメです（このへんはハードオフとも共通する）。

正直、収穫はあまりないのですが、たま～に珍しいビデオが売ってることもあったりするので、まったく無視するわけにもいかなかったりします。

スーパーマーケット・ホームセンター

『80年代悪趣味ビデオ学入門!』では、スーパーマーケットやホームセンターといった非AV・ホビー系の小売店は扱われていませんでした。

でも、これらの店でもビデオはあるんです。

● スーパーマーケット

(スーパーマーケットの様子については札幌近郊での経験談をベースにします)

現在でも、ジャスコやビッグハウスなどの催し物スペースで、DVDや書籍のワゴンセールが行われています。

かつては、ここでビデオのワゴンセールも行われていました。

私が記憶しているのは、千歳のイトーヨーカドー（現在のちとせモール）で、一階の広大な空きスペースに大量のビデオがワゴンセールされていたこと。

ところが愚かにも、当時の私はジャンボシアターでもそうしたように、この時のワゴンセールにも全然興味を引かれなかったのです！

もったいないよ！

また、かつては狸小路のラルズ前で、ビデオのワゴンセールがあったという目撃情報があったのですが。

私が訪れたときには撤去されていました。

このようにスーパーマーケットでのビデオワゴンセールは、DVDのワゴンセールに取って代わられました。

すでに過去の遺物になってしまったのか、と思われていたのですが...

なんと、恵庭のビッグハウスではビデオのワゴンセールが健在でした！

詳しい経緯はわからないのですが、2階の空きスペースにポツンと、しかし大量の中古ビデオの山が。

催しではないようですが、恒常的に売られているにしては、その雑な扱われ加減が異様に異質な光景でした。

このワゴンセールを目撃して以来、各地方の古めの大型スーパーマーケットもビデオ探索の対象となりました。

長崎屋とか必ずチェックしているんですが.....恵庭のビッグハウス以外では、まだ遭遇したことはありません。

● ホームセンター

ホームックなどのホームセンターでもDVDのワゴンセールが行われています。

でも、かつてはここにビデオが置かれていました。

たぶん7～8年ぐらい前までならビデオのワゴンセールを目撃できたと思います。

厚別の某店では、どういうわけかインディー系プロレス団体のビデオが妙に充実していたのが記憶に残っています。

とはいえ最近では、ビデオのワゴンセールは見掛けません。

ホームセンターの閉店セールで、倉庫のビデオが放出されるかな？　なんて思って、チェックもしているんですが、今のところ収穫はありません。

再び、ホームセンターでビデオのワゴンセールを発見する日は来るのでしょうか...

コラム-ビデオはデジタル化！

8mmビデオや過去のテレビ番組を録画したビデオテープは、専用の機器がなければ見ることはできません。

また、ビデオテープが切れたり外れたりと破損したり、カビで物理的に劣化してしまうと視聴できなくなります。

こんなトラブルに巻き込まれる前に、手持ちのビデオ映像をデジタルデータ化することをオススメします。

デジタル化すれば、パソコンで再生できるのはもちろん、DVDビデオにすることでDVDプレーヤーで見られることもできます。

また、PS3などのように外部メディアが接続できるプレーヤーなら、DVDビデオにしなくても動画が再生できます。

最近だと、スマホや携帯ゲーム機でも動画が再生できます。

また、私はやったことないのですが、Wi-Fi対応のNASなどに格納しておけば、メディアにデータを移さなくても、いつでもどこでもスマホやタブレットPCで動画が見られたりもするようですよ。

。

じゃあ、どうやってデータ変換するのかというと、データ変換をしてくれる専門のショップもありますが、

ビデオデッキとそこそこのスペックのパソコンがあるのなら、自分でデジタルデータ化することもできます。

私は「VHS to DVD」を使っています。



VHS to DVD 5.0 Deluxeのメニュー画面

これはパッケージを買うと編集ソフトだけでなく、ビデオデッキからの映像を、パソコンへデジタルデータに変換するビデオボックスも付いてくるので、とっても楽ちんで使い勝手が良いです。

。

他にも、同様の製品はあると思いますので、いろいろ調べてみてください。

「VHS to DVD」についてのお問い合わせは開発元・販売元をお願いします。

探訪したお店リスト

A-COLORが、ここ数年で中古ビデオをチェックしたお店のリストです。現在のビデオの有無は考慮していませんので、あしからず。

なお大型チェーン店は店舗数が多すぎるので一つにまとめています。

● 札幌市内

北海道内でも群を抜いてお店があります。でも、各区ごとにちょっとした特色もあるみたいですよ。

中央区や北区、白石区には、古くからビデオを扱っているビデオ店が残っています。

一方、手稲区はビデオを扱っていた頃のビデオ店があまりなかったのではないかと、思います。

かつては旧国道五号線沿いや琴似本通、平岸街道などはビデオ屋・古本屋だらけだったのですが、今はそのほとんどが姿を消しています。

札幌市	TSUTAYA 各店舗
札幌市	ゲオ 各店舗
札幌市	ブックオフ 各店舗
札幌市	ハードオフ 各店舗
札幌市北区	ジャンボシアター 北33条店
札幌市北区	みつわ札幌駅北口店
札幌市北区	ビデオショップ安売大王 篠路店
札幌市北区	Be倶楽部 麻生店
札幌市北区	ビデオショップブロードウェイ 北28条店
札幌市北区	ビデオランド24
札幌市北区	サイビジョン
札幌市北区	古本市場
札幌市北区	リサイクルバーゲンショップ
札幌市中央区	東京柴又堂 札幌店
札幌市中央区	ファミリービデオ
札幌市中央区	ビッグペン
札幌市中央区	ビデオインワールド
札幌市中央区	イマジン
札幌市中央区	音楽創庫タナカ

札幌市中央区 漫画林

札幌市中央区 北欧 円山店

札幌市中央区 ウインズ

札幌市中央区 文教堂書店 宮の森店

札幌市東区 ワンマンシアター
高架下東1丁目店

札幌市東区 エックスマン

札幌市東区 ビデオパラダイスマスカット

札幌市東区 お宝倉庫 札幌苗穂店

札幌市東区 蔦屋書店 新道店

札幌市東区 ブックネットワーク 北23条元町店

札幌市白石区 G-シネマ 本通店

札幌市白石区 ビデオ安売王 北郷店

札幌市白石区 ビデオトップ 札幌店

札幌市白石区 東京写楽 白石店

札幌市白石区 ブックマート 南郷通店

札幌市白石区 文教堂書店

札幌市白石区 北海図書販売

札幌市白石区 メディアプラザ サクシーズ

札幌市豊平区 ビデオ100 札幌豊平店

札幌市豊平区 K&Kビデオハウス

札幌市豊平区 ビデオランド

札幌市豊平区 ブックネットワーク 西岡店

札幌市西区 ワンマンシアター 宮の沢店

札幌市西区 ブックネットワーク 発寒店

札幌市西区 ケルン書房

札幌市西区 ブックス21 八軒店

札幌市南区 北欧

札幌市南区 お宝百貨店万代 札幌藤野店

札幌市清田区 伊藤書房

札幌市清田区 ブックネットワーク 平岡店

札幌市清田区 未来書房 清田店

札幌市厚別区 ブックセンターいとう 上野幌店

札幌市厚別区 スポット 厚別店

札幌市手稲区 ブックストアー 2分の1

札幌市手稲区 スポット 手稲前田店

札幌市手稲区 お宝百貨店万代 札幌手稲店

● 旭川市

北海道第2の都市らしく店舗数は多いのですが...ビデオはあまり残っていませんでした。

そんな中でも、飲食店にジョブチェンジ中のビデオ店を訪ねることができたのは、甘酸っぱい思い出。

旭川市 TSUTAYA 各店舗

旭川市 ゲオ 各店舗

旭川市 ブックオフ 各店舗

旭川市 ハードオフ 各店舗

旭川市 みつわ 旭川店

旭川市 ビデオ安売大王 豊岡店

旭川市 ビデオ安売大王 神居店

旭川市 ビデオレンタルスペース 1

旭川市 ビデオワールド

旭川市 ビデオウェーブ

旭川市 メディアショップ ビッグ

旭川市 未来書房 末広店

旭川市 ホシタロウ 旭川大町店

旭川市 ブックネットワン 旭川豊岡店

旭川市 ビデオセンター BIGSELL

● 苫小牧市

北海道の良心ビデオマーケットはJR苫小牧駅直結のegaoの3階に。

市内の店舗数の割に一般作のビデオが、そこそこ発見できました。

苫小牧市 TSUTAYA 各店舗

苫小牧市 ゲオ 各店舗

苫小牧市 ブックオフ 各店舗

苫小牧市 ビデオマーケット

苫小牧市 ビデオ安売王 苫小牧西店

苫小牧市 ビデオルックルック

苫小牧市 お宝鑑定館 苫小牧店

苫小牧市 ワンダーグー 苫小牧店

苫小牧市 未来書房 新中野店

苫小牧市 ブックネットワーク 日新店

苫小牧市 ブックネットワーク 苫小牧泉町店

● 千歳市

エイデン北新電気はリサイクルショップという看板を掲げてますが、店内の作りがどう見てもビデオショップという不思議な空間。

旧千歳デパート跡に入っていた文教堂には、広大なワゴンセールがあったのですが、今では店舗ごと無くなっています。

千歳市 TSUTAYA 各店舗

千歳市 ゲオ 各店舗

千歳市 ブックオフ 各店舗

千歳市 エイデン北新電気

千歳市 未来書房 千歳店

千歳市 文教堂書店 千歳店

● 江別市

Gシネマとビデオトップは、ともにビデオを扱うレンタルビデオ店として注目していたのですが、どちらも気付かぬうちに潰れていました。

江別市 TSUTAYA 各店舗

江別市 ゲオ 各店舗

江別市 ブックオフ 各店舗

江別市 サンホームビデオ 江別店

江別市 Be倶楽部 野幌店

江別市 Gシネマ 江別店

江別市 ビデオトップ 江別店

● 岩見沢市

国道12号線沿いにビデオをチェックできる店舗が並んでいたのですが、ここ最近で、一気にビデオが姿を消した印象があります。

岩見沢市 TSUTAYA 各店舗

岩見沢市 ゲオ 各店舗

岩見沢市 ブックオフ 各店舗

岩見沢市 ブックネットワン 岩見沢店

岩見沢市 ビデオ安売王 岩見沢店

岩見沢市 未来書房 岩見沢店

● 石狩・後志地方

札幌近郊都市圏ですが、驚くほどビデオの姿は見掛けません。

積丹半島を回るように後志地方をチェックしましたが、ビデオ店そのものがありませんでした。

そんな中でも、恵庭のビッグハウスとハードオフのビデオの質量には感嘆します。

石狩市 ブックネットワン 石狩樽川通店

石狩市 ブックバーゲン

小樽市 TSUTAYA 各店舗

小樽市 ゲオ 各店舗

小樽市 ブックオフ 各店舗

小樽市 ブックネットワン 小樽店

岩内町 ゲオ 各店舗

恵庭市 ゲオ 各店舗

恵庭市 ブックオフ 各店舗

恵庭市 ハードオフ 各店舗

恵庭市 岡本書店 恵庭店

恵庭市 ビッグハウス 恵庭店

北広島市 ゲオ 各店舗

● 上川・空知・留萌地方

広大なエリアを誇っていますが、ビデオ店の数そのものが非常に少ないです。
こういう状況だからこそ、夕張のDIOには今後ともがんばってもらいたいです。
上川地方は、地元民が旭川まで遊びに来るライフスタイルが原因でしょうか？
産炭地だった空知地方は、ビデオバブルよりも前に炭鉱閉山による過疎化があったから？
80年代当時の情報も、あわせて調べてみると面白いかもしれません。

夕張市	レンタルビデオショップDIO
滝川市	TSUTAYA 各店舗
滝川市	ゲオ 各店舗
滝川市	ブックオフ 各店舗
滝川市	夢工場 滝川店
滝川市	空知古書館
滝川市	ブックマーケット 滝川黄金町店
滝川市	リサイクルショップ 激安倉庫クライムII
深川市	TSUTAYA 各店舗
栗山町	ビデオショップルル
上富良野町	G-GET 上富良野店
富良野市	ゲオ 各店舗
留萌市	TSUTAYA 各店舗
留萌市	ゲオ 各店舗
羽幌町	G-GET 羽幌店

● 胆振・日高地方

室蘭では、ほとんどビデオを見つけることができませんでした。苫小牧の充実ぶりと比べると、ちょっと意外でした。
一方、日高町では小規模ながらもビデオが現役のビデオ店があったり、ブックネットワンでも、そこそこの量のビデオがありました。

室蘭市 TSUTAYA 各店舗

室蘭市 ゲオ 各店舗

室蘭市 ブックマーケット 室蘭弥生店

日高町 ミュージックロード 佐々木電器店

日高町 サザンロード 富川店

日高町 ブックネットワン 富川店

コラム-ビデオで見る北海道

北海道が舞台やロケ地となっていて、ビデオの中で北海道を探せる映画も、けっこうあります。最近の作品だと『探偵はBARにいる』シリーズや『北の零年』など、古くは映画の町となる前の夕張の姿が見られる『幸せの黄色いハンカチ』なんかがあります。

ちょっとした変化球では、『感染列島』で長野県佐久市の小学校が舞台となるシーンで、北海道中川町の旧佐久小学校が使われています。

ビデオに限らず、今はDVD化されている作品も多いので、映像の中の北海道を発見するのもおもしろいですよ。

そして、こういった北海道を舞台とした映画、映画と北海道との関わりを、博物館として展示している「[北の映像ミュージアム](#)」がさっぽろ芸術文化の館（旧厚生年金会館）に入っています。興味がある方は、こちらどうぞ。

映像の中の北海道といえば、ニュース映像や記録映像もあります。

NHKは過去の映像をアーカイブ化しており、たまに再放送されたり、放送局で視聴できたりします。

【[NHKアーカイブス](#)】

STVでは、過去のニュースなどで使用した北海道内の鉄道映像を再編集し、『スイッチバック～北の映像～』シリーズとしてDVDを発売しています。

このDVDでは、道内の廃線がかつて現役だった頃の映像とともに、当時の風景も見られます。

北海道の鉄道は、炭鉱の発展とともに歩んできた歴史があります。

なので、過去の鉄道映像を見ていると、けっこうな確率で（場所にもよるけど）現役・閉山直後の炭鉱の様子が見られます。

我々のような炭鉱遺構を探してウロウロしている方にはオススメです！

また、Youtubeなどの動画サイトでは、こういったニュース映像がアップされていることもあります。

著作権的にはアレなのかもしれませんが、普段は見られない過去の映像が見られたりするのは嬉しかったりします。

そして、北海道内の炭鉱の映像といえば、産業記録映像の存在を抜きには語れません。

産業記録映像とは、テレビがまだ普及する以前、映画館で流れたニュース映画や行政・企業の広報用に作られた映像のことです。

これらの記録映像は、いわゆる”映画”とは扱いが異なるようで、記録映像に関する研究や記録もあまり残されていないようです。

ビデオが普及するよりずっと前のことなので、媒体がフィルムのままでしか残っていないようです。

ですが、制作会社も広報企業もフィルムの管理が甘いようで、どこに何があるのかハッキリしないらしいです。

しかもフィルムは経年劣化を起こす上に、保管もきちんとしていないため、あまり良い状態ではないようです。

ある記録映像のフィルムは、学校の視聴覚室で埃をかぶったまま放置されていたそうです。

そのため、記録映像を見る機会はかなり限られています。博物館などに展示されている映像や有志による上映会などで、お目にかかるぐらいです。

我々も「[NPO法人 炭鉱の記憶推進事業団](#)」の上映会イベントで、北海道の炭鉱記録映像を見ることができました。

【記録映像 上映会に行ってきました～】



記録映像上映会のパンフレット

これらの作品は商業用映画ではないので、当然、視聴者を楽しませるための作りとはなっていません。

でも、当時の産業を通じて世相や風景が見て取れ、非常に興味深いものとなっています。

しかし、残念ながら先に述べた状況から視聴が困難な上、行方の分からないフィルムは時の流れとともにどんどん失われていきます。

視聴が困難でどんどん失われる映像.....なんだか、ビデオに通じるものがあるような気がしませんか？

商業作品ではないからこそ、いろいろ大変なのかもしれませんが、こういった映像も広く見られるようになれば良いのにな～、なんて思ったりしています。

北海道VHS紀行

<http://p.booklog.jp/book/71890>

著者 : A-COLOR

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/totokelone/profile>

ブログ : [コンプテョーク](#)

facebookページ : [A-COLOR](#)

言い値書店ではPDF版を公開しています

[北海道VHS紀行 PDF版](#)

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/71890>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/71890>

電子書籍プラットフォーム : ブクログのパブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社 : 株式会社ブクログ